



西野まさひと

活動報告 号外



ハッキリ言います! 市政にひとこと!

【ホームページもみてね!】 <http://www.nishino1.com/>

■ 西野まさひと友の会では、平成21年8月30日に行われた総選挙における結果を速報いたします。

民主圧勝308議席! 自民「政権交代」の波にのまれる!

	今回	選挙前
自民	119	300
民主	308	115
公明	21	31
共産	9	9
社民	7	7
国民	3	4
無諸	13	12
合計	480	478

多摩地域では
自民は1議席のみ

小川友一候補
無念の落選!

敗因は自民党への失望感? 自民党はこの機に抜本的改革を!

東京21区(日野・立川・昭島) 小選挙区選挙結果			
当	長島昭久	142,418票	民主前
	小川友一	79,628票	自民前
	星 篤麿	21,155票	共産新
	山本充志	3,976票	幸福新
東京21区投票率		66.62%	
全国投票率		69.29%	
前回全国投票率		67.51%	

8月30日に行われた総選挙で自民党は大敗し、結党以来初めて第一党の座を失いました。東京選挙区では自民は小選挙区で4議席、比例復活で5議席を確保するにとどまり大きく議席を減らしました。特に多摩地域では、東京25区の1議席のみとなりました。

この結果は、前回の小泉改革選挙で「自民党をぶっ壊す」と称し、歴史的な大勝を納めたにもかかわらず、古い体質から脱却できなかったため、「一度、民主党にやらせてみよう」という政権交代の機運を高めたからだと思います。

小選挙区制を導入した時から、日本の政治の成熟には政権交代は避けて通れません。これを機に自民党は腰を据えて党のあり方や政策を議論すべきです。

日野支部から再建! 拡大を!

これまでも西野議員は自身の活動報告のなかで、自民党が抜本的な改革を進め、しがらみにとらわれず、新しい国の姿を描き、公務員制度改革・議員定数削減や世襲禁止・一院制・首相公選制など、これからの日本にふさわしい改革を進めるべきと訴えてきました。

また、私たちの自民党日野支部でも開かれた議論がかわされ、多くの市民が参加できる支部づくりを進める時です。